

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 固形癌に対する治療標的分子としてのCD73/NT5E発現に関する分子病理学的検討

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究代表者名・所属] 畑中 豊・北海道大学病院 先端診断技術開発センター

[研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]

北海道がんセンター・乳腺外科 研究責任者 富岡 伸元・機関の長 平賀 博明

[研究の目的]

固形癌におけるCD73/NT5E発現と各癌種における癌関連遺伝子や臨床病理学的因子の関係性を検討する

[研究の方法]

○対象となる患者さん

①2010年1月1日～2026年3月31日の間に北海道大学病院消化器外科I、乳腺外科にて治療を受けた大腸癌の患者さんで研究用の検体保管に同意された方

②1996年1月1日～2010年12月31日まで呼吸器外科(旧第二外科肺癌グループ)にて治療を受けた肺癌の患者さんで研究用の検体保管に同意された方

③2015年4月1日～2026年3月31日の間に北海道大学病院呼吸器内科にて治療を受けた肺癌の患者さんで研究用の検体保管に同意された方

④2010年1月1日～2026年3月31日の間に北海道大学病院乳腺外科もしくは北海道がんセンター 乳腺外科にて治療を受けた乳癌の患者さんで研究用の検体保管に同意された方

○利用する検体・情報

検体：ホルマリン固定パラフィン包埋検体

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理診断）、予後

○送付方法

北海道がんセンターの検体は、北海道大学病院先端診断技術開発センターに常温にて郵送されます。また、カルテ情報については、北海道大学病院先端診断技術開発センターに電子的配信で送付します。

上記の検体は、RNAシーケンスの解析のために、外部測定機関であるDNAチップ研究所にRNAを冷凍便にて送付します。診療データの送付は行いません。解析後の検体は北海道大学病院先端診断技術開発センターに返却され保管されます。

病理画像データは、外部解析委託機関である株式会社Biomyに電磁的方法（クラウドファイルサーバーのbox）を用いて共有します。

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用、提供開始：2024年7月頃)～2027年3月31日

(登録締切日：2026年3月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院先端診断技術開発センター 畑中 豊

電話 011-706-7933

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]

住所

施設名 担当医師 名前

電話